

紋別流氷シンポジウム 2021 連携学術セミナーのご案内

はじめに

紋別市にて 35 回を重ねてきた今年の北方圏国際シンポジウムの学術分科会は、新型コロナウイルス感染症のために中止されることとなりました。これまで、極域およびオホーツク海に関心を持つ多くの研究者の情報交換・親睦と、若手研究者や学生の研究発表の登竜門として、北方圏国際シンポジウムの学術分科会は貴重な場となってきました。地方都市にもかかわらず、35 回を重ねてきたこのレガシーを 1 年でも絶やすのは、残念に感じます。こうしたなか、オンラインによる学術セミナーを、市民向けに開催される“紋別流氷シンポジウム 2021”に連携して開催したいと考えるにいたりしました。これを北方圏国際シンポジウム実行委員会に相談しまして、『紋別流氷シンポジウム 2021 連携学術セミナー』として開催することを了解いただきました。

来年こそは、例年通りに第 36 回学術シンポジウムが開催されることを願いつつ、これまでにシンポジウムに関わったことのある方々や、これからオホーツク海および極域に関わる研究や活動にデビューするかもしれない方々のネットワーク形成と情報交換を、ささやかではありますが、今年も続くことを目標に、本学術セミナーを開催いたしますので、皆さまどうぞご参加くださいますよう、お願い申し上げます。

発起人 一同

■ 開催概要

- 期 間 : 2021 年 3 月 8 日 8:30-18:20
- 主 催 : 北海道大学北極域研究センター、
- 共 催 : 北方圏国際シンポジウム実行委員会、北極域研究共同推進拠点 (J-ARC Net)
- 事務局 : 北海道大学北極域研究センター
- 連絡先 : 件名を『連携セミナー』として momsyst[at]okhotsk-mombetsu.jp 及び j-arcnet[at]arc.hokudai.ac.jp までメールにてお問合せください。(注:[at]を@に置換してご送信ください。)
- 開催方法: オンライン (Zoom 使用) による口頭発表セッション形式。

■ 学術セミナー概要

発表形式: 日本語または英語による口頭発表と質疑を行うセッションを学術分野ごとに開催します。

学術分野: 以下の 4 分野に関する学術セッションを設けます。(例年のシンポジウムの学術分野に準じます)

[オホーツク海・極域の大気・海氷・海洋] ×2、[氷海の生物・水産]、[寒冷地工学]、
[学際セッション (理学・工学・人文社会科学による寒冷域の社会的課題の研究)]

応募方法: 下記 url より、発表者名、所属、連絡先、共同発表者、希望セッション、発表タイトル、発表概要 (300 字または 200word 以内)、キーワード等を入力して送信してください。

参加申し込み先: <https://forms.gle/AoiNpaeGL2dSTrsU7>

募集期間: 期間が短くて申し訳ありませんが、**第 1 次締切を 2 月 15 日**とします。

その他 : 予定している時間内にすべてのご発表が入りきらない場合は、日程の追加または時間の延伸を検討する予定です。また当日は、何人かの方にセッション座長をお願いいたしますので、どうかご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

■ 発表要領

パワーポイント等のプレゼンテーションアプリを画面共有にて利用してください。なお、タイトル、グラフ・表の表題や軸タイトルには、極力英語を併記してください。

■プログラム予定とセッション名 Tentative Program and Sessions

セッション Sessions	プログラム予定、募集テーマ Topics
オープニング Opening (8:30-8:40)	<ul style="list-style-type: none"> ● 開会挨拶、実施要領確認ほか ● Opening remarks, Seminar information, etc.
オホーツク海・極域の大気・海氷・海洋-I Atmosphere, oceanography, sea ice in the Okhotsk Sea and Polar Oceans (I) (8:40-10:20)	(1) オホーツク海の環境 Environment of Okhotsk Sea
オホーツク海・極域の大気・海氷・海洋-II Atmosphere, oceanography, sea ice in the Okhotsk Sea and Polar Oceans (II) (10:30-12:10)	(2) 極域の海洋・気象 Meteorology and oceanography in Polar Regions
氷海の生物・水産 Ecosystems and fisheries in icy waters (13:20-15:00)	(3) 氷海の生物・水産 Ecosystems and fisheries in icy waters
寒冷地工学 Cold Region engineering (15:10-16:50)	(4) 寒冷地工学 Cold region engineering
学際セッション：理学・工学・人文社会科学 による寒冷域の社会的課題の研究 Interdisciplinary session : Integration of Natural Science, Engineering, Humanity & Social Science Research (17:00-18:30)	(5) 北極航路 Arctic sea routes
	(6) 地球温暖化と環境変動 Global warming and environment change
	(7) 海洋リモートセンシング Remote sensing
	(8) 雪氷と暮らし Snow, ice and human life
	(9) その他オホーツク海・極海域に関する事項 Other topics about Okhotsk Sea and Polar Oceans

■ お願い

皆様、ふるってご参加くださいますよう、お願い申し上げます。

■ 発起人

大塚夏彦（北海道大学）、舘山一孝（北見工業大学）、田中雅人（北海道大学）、泉山 耕（北海道大学）